

学校教育

「開かれた学校づくり」のキーマンへ

- ・学校と地域資源を結ぶ実践的な手法を学び、校内外での協働授業や探究学習を広げられます。
- ・放課後や地域活動を通じた生徒の姿を知る視点が得られ、より重層的な生徒指導や支援が可能になります。



阿部 暢史さん  
(柏崎市立鏡が沖中学校)  
<令和7年度 委託講習 修了>

勤務先の学校で職員向けに回覧されているパンフレットを見たのが受講のきっかけです。主体的、対話的な学びの推進や、より良い教育の実現に向けて、教育に関して学校教育以外の別の角度から見てみたいという思いがありました。

特に教員は、教員だけの限られたコミュニティで働きがちですが、本講義を受講することにより、学校外の方々と交流しながら貴重な学びの機会を得ることができます。自分の生活や仕事をメタ認知することにも繋がるため、とても貴重な学びの機会となります。学校の外で体験的に学ぶ場面もあり、とても楽しいと感じました。

NPO

活動の「共感」と「継続性」を生み出す専門的スキルを習得

- ・社会教育に基づくプログラム設計、評価で事業の質を高められます。
- ・行政、学校、企業との調整や連携ノウハウを学べます。



渡邊 恵美さん  
(NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部)  
<令和6年度 委嘱講習 修了>

社会教育主事講習を受講しようと思ったきっかけは、上越市の社会教育委員をしていますが、社会教育全体の理解がなかったため、体系的に社会教育を学んで、自身の活動に活かしたいと思ったからです。

新潟青陵大学短期大学部の講習でよかったことは、教員や学生、公務員など、自分とは異なる立場の方々と社会教育という分野を通じて語らうことができた点です。その中で、社会教育という分野の奥深さを感じるとともに、抱える課題についても一様ではなく、社会教育士が目指すべき・果たすべき役割もまた一様ではない、ということに気づくことができました。

1年間という長丁場の講習の中で、問題を共有しながらともに学ぶ仲間と講師の方に出会えたことがとてもありがたかったです。

行政

住民参画を促進する実践スキルを習得

- ・学校、NPO、企業など多様な連携先とのネットワークが広がります。
- ・地域資源を活かした施策立案や、住民参加型プログラムのノウハウが得られます。

仕事終わりにオンラインでの受講がメインで、科目の最後には対面の講習があり非常にバランスよく受講することができたと思います。オンラインの講習もグループワークが多く受講生同士の仲が良くなりやすいことも魅力であり、対面講習が非常に楽しみにになりました。

縁もゆかりもない新潟の地での受講でしたが、ほかの受講生の方や大学の皆さんに暖かく迎え入れていただき、講習後の交流も含め非常に楽しい時間になりました。県外からの受講も地元以外のつながりを作ることができるのでおすすめです！



村瀬 公平さん  
(北名古屋市教育委員会 生涯学習課)  
<令和7年度 委嘱講習 修了>

地域おこし協力隊

地域の持続的発展を支えるキーマンへ

- ・地域の課題解決や住民主体の活動推進につながる理論や実践方法を体系的に習得できます。
- ・地域住民や多様な主体と協働するスキルを身に付け、地域づくりを推進する実践力が高まります。

新潟青陵大学短期大学部の講習は、オンラインと対面講習のバランスがよく、無理せず受講できました。自分は県内で活動しているため、新潟の環境に合った事例をたくさん知ることができ、自分の職場でも取り入れたいと思いました。

講習での学びを今後は行政との連携で活用しようと思っています。社会教育分野はまだ認知度が低いという実感があります。現状、地域行政の管轄外という感触があり、社会教育活動に効果があっても私的な活動だと判断されがちです。社会教育の学びを活かして、役場の視野に入り、連携することで地域の将来へ期待感をもたせられるきっかけづくりを生かしたいと思っています。

何でも「正解」がすぐ見つかる現代ですが、今後は「納得解」が必要になると考えています。是非、次世代の新しい教育を新潟青陵大学短期大学部で学んでください！



藤田 寛己さん  
(関川る〜む)  
<令和7年度 委嘱講習 修了>

企業

地域とともに価値を創る企業力を強化

- ・CSRや地域共創プロジェクトを設計する実践的な知見が身につきます。
- ・地域理解と対話スキルで事業展開や採用、ブランドに好影響を与えます。



Aさん  
(株式会社 羽吹組)  
<令和7年度 委嘱講習 修了>

社会教育主事講習を受講しようと思ったきっかけは、学ぶことや、学びの場の創出に関する基礎知識を学びたかったからです。

講習の思い出は、受講者の皆さんとの協働が大変楽しかったです。笑いあり、突っ込んだ議論あり、たくさんの気づきがあり・・・。講座の内容は今後の自分自身の活動のベースになると感じています。

現在は、今回の講習で得た学びを生かし、地域の企業が連携した学びの場の創出を計画しており、その準備を全力で進めています！

学生

地域活動+専門性で、自分の「最強の武器」に

- ・地域での様々な活動経験に社会教育の知識を組み合わせることで、他の学生と差がつく大きなアピールポイントとなります。
- ・普段の学生生活では出会えない、社会の第一線で働く大人たちとの繋がりができます。



富田 澗さん  
(横浜市立大学医学部)  
<令和7年度 委嘱講習 修了>

社会教育主事講習を受講しようと思ったきっかけは、地域でのボランティアや講座企画が好きで、活動の中で社会教育主事を紹介されました。社会教育や生涯学習について、自己流ではなく、基本的な事項を体系的にしっかりと学べると感じただけで受講を決めました。

神奈川生まれ・神奈川育ちの私にとっては新潟県との出会いになりました。新潟の歴史、文化、社会教育を取り巻く環境について、講義の中でも受講者の方からも学びました。縁のない場所で地域性の重要な社会教育を学ぶことをためらう気持ちもありましたが、むしろ自分の地域を相対的に見る視点を獲得ことができ、良い勉強になりました。

※ 受講者の方の所属は、回答当時のものです。

※ 「受講者の声」は一部抜粋して掲載しております。その他の「受講者の声」については、本学園HP「社会教育主事講習」ページに掲載しております。

